

# 大型公共事業優先、くらし・福祉・子育て・教育はあとまわしの予算！

## ■桜町再開発・熊本城ホール、MICE 誘致で 108 億円！

### ◇桜町再開発事業

12 億 3,914 万円

### ◇熊本城ホール整備事業

93 億 8,012 万円

- ・熊本城ホール保留床の取得経費ほか（90 億 3,980 万円）
- ・ホール開業イベント開催経費ほか（1 億 542 万円）

### ◇誘致戦略事業

9,611 万円

MICE 誘致活動経費、およびコンベンション誘致活動に対する助成。

### ◇熊本城ホール開業記念事業

1 億 542 万円

ホール開業イベントに1億円強もの予算が提案されています。

### ◇シンボルプロムナード整備

8 億 300 万円

桜町再開発の周辺整備として8億円が予算化されています。

### ◇市電路線延伸調査設計費

6,100 万円

市電の延伸調査設計に6千万円が計上されていますが、総事業費は140～150億円かかると見込まれています。事業の実施には慎重にあたるべきです。

### ◇本庁舎の建替え調査検討経費

3,240 万円

市民の合意を得ないまま、「建替えありき」では困ります。



## 震災からの復興予算

### ◇住まいの再建助成経費

計 16 億 4,080 万円

- ・公営住宅入居初期経費事業

2 億 5,900 万円

※恒久住宅として公営住宅へ入居する際の初期経費（エアコン設置：10 万円など）に対する助成。

- ・恒久住宅転居経費助成

4 億 3,200 万円

※恒久住宅へ転居する際の引っ越し費用の助成。

- ・民間賃貸住宅入居書記経費助成 4 億円

※恒久住宅として民間賃貸住宅に入居する際の礼金などに対する助成。  
…など。

### ◇災害公営住宅整備事業

12 億 7,790 万円

※全8か所326戸の年内の完成を目指します。

## 暮らしや福祉、教育関連の予算

### ◇がん検診経費

3 億 7,820 万円

新たに70歳以上の自己負担を無償化されますが、あと5,200万円あれば69歳以下の検診も無料にできます。全世代の無料化を実施すべきです。

### ◇子どもの未来応援基金関係経費

440 万円

子ども食堂の立ち上げ・運営に

対する助成。新たに食材費も助成の対象になりました。

### ◇給食室等熱中症対策経費

1,200 万円

給食室や共同調理場へのエアコン設置の求めに対し教育長は「夏までに何とかする」と答弁しましたが、来年度は冷却仕様の被服提供、前室へのエアコン設置にとどまっています。

早急な調理場へのエアコン設置が必要です。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

上野みえこ なすまどか 山部ひろし

熊本市中央区手取本町1-1 3階

NO. 1132

2019年2月24日号

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団

検索

## くらしや福祉、子育て・教育に手厚い予算の配分が必要です！

# 大型ハコモ/優先の一方で、市民への負担増が次々に

## 消費税 10%への増税を市民に転嫁 上下水道料金引き上げ・年間 4 億 3300 万円負担増

今年 10 月からの消費税 10%への増税を見込んで、上下水道料金が引き上げられます。消費税 2%の増税分を市民に転嫁するものです。今年度分は、半年ないし 2 カ月分が負担増となりますが、年間総額で計算すると 4 億 3300 万円の負担増となります。

- ①水道料金と下水道使用料は、2020 年 2 月請求分から対象。
- ②加入金は、2019 年 10 月以降申し込み分から。



### <使用者への影響>

1 カ月 20 m<sup>3</sup>利用 (口径 13 ㍓) の家庭水道 (月額負担)

2,592 円→2,640 円  
+48 円(年間+576 円)

下水道 (月額負担)

2,303 円→2,346 円  
+43 円(年間+516 円)

上水道・下水道合わせれば、年間 1,092 円の負担増です。また、年間使用量の多い世帯は、負担額も大きくなります。水道事業は、収益的収支で 2016 年度 18 億円、2017 年度 30 億円の黒字決算です。黒字分を市民に還元し、増税転嫁による引き上げは中止すべきです。

## 災害援護資金貸付の利息が軽減されます

党市議団も繰り返し求めていた「災害援護資金貸付」の利息が軽減されることになりました。(今後発生した災害に適用) 現行 3%の利息が、保証人がいれば無利子に、保証人がいない場合は 1, 5%となります。

合わせて、償還方法も、年払い・半年払いのみから、月払いも可能となります。

## 政令市一の国民健康保険料さらに引上げ 限度額引上げで年間 8500 万円の負担増

政令市で一番負担の重い国民健康保険料がさらに引き上げられます。4 月から賦課限度額を 3 万円引き上げ、年間 8500 万円の負担増です。  
(58 万円 → 61 万円)

一方、低所得者の 5 割・2 割軽減の対象世帯の基準が緩和され、軽減対象世帯が増えます。保険料の負担が減る世帯も出ますが、軽減総額は 2,000 万円で、圧倒的な負担増です。

日本共産党は、国庫負担の大幅拡充によって、他の健保並みの保険料に引き下げることや均等割り平等割の廃止を求めています。



## 市民病院、使用料・利用料等を引上げ

新病院での料金変更が提案されています。主なものを紹介します。

### 【紹介状なしの初診費用】

770 円 → 3,300 円

### 【個室料金】

【現行】  
4,320 円  
2,160 円  
1,080 円



【新病院】  
13,200 円  
11,000 円  
6,600 円  
5,500 円

### 【駐車場料金】

\* 30 分まで無料は変更なし  
<30 分~5 時間>  
100 円 → 200 円

これまで用務先の確認印は必要ありませんでしたが、新病院では確認印がなければ、1 時間 200 円の一般料金となります。

